

## 会 議 録

審議会等の 名 称	令和7年度 第2回瑞穂市防災会議・瑞穂市水防協議会・瑞穂市国民保護協議会
開 催 日 時	令和8年1月26日(月曜日) 午後1時30分から午後3時00分
開 催 場 所	ココロかさなるCCNセンター 5階 第4会議室
議 題	1. (仮称) 瑞穂市防災減災条例(案)について 2. 第2期瑞穂市国土強靱化地域計画(案)について 3. 令和7年度瑞穂市地域防災計画(案)について 4. 令和7年度瑞穂市水防計画(案)について 5. 令和7年度瑞穂市国民保護計画(案)について 6. 報告事項 令和7年度瑞穂市防災事業報告及び令和8年度瑞穂市防災事業計画(案)について
出席委員	<p>会長 森 和之 (瑞穂市長)</p> <p>委員代理 田島 健 (国土交通省中部地方整備局 木曾川上流河川事務所 副所長)</p> <p>委員 宮本 久仁彦 (国土交通省中部地方整備局 岐阜国道事務所 所長)</p> <p>委員 児玉 克仁 (岐阜県危機管理政策課 岐阜地域防災対策監)</p> <p>委員代理 森 信輔 (岐阜土木事務所 副所長)</p> <p>委員代理 高井 信秀 (北方警察署 警備課長)</p> <p>委員 梶浦 要 (瑞穂市 副市長)</p> <p>委員 矢野 隆博 (瑞穂市 企画部長)</p> <p>委員 佐藤 彰道 (瑞穂市 健康福祉部長)</p> <p>委員 坂野 嘉治 (瑞穂市 都市整備部長)</p> <p>委員 工藤 浩昭 (瑞穂市 上下水道部長)</p> <p>委員 服部 照 (瑞穂市 教育長)</p> <p>委員 遠藤 幹也 (岐阜市消防本部 瑞穂消防署 署長)</p> <p>委員 馬淵 晃 (瑞穂消防団 団長)</p> <p>委員代理 武藤 亮 (NTT西日本(株) 岐阜支店 災害対策室 主査)</p> <p>委員 伊佐治 正美 (中部電力パワーグリッド(株) 岐阜支社 副支社長)</p> <p>委員 溝口 明宏 (東邦ガスネットワーク(株)西部計画センター岐阜事務所 所長)</p> <p>委員 若園 明宏 ((一社) もとす医師会 会長)</p> <p>委員 毛利 謙三 ((一社) もとす歯科医師会 会長)</p> <p>委員 馬淵 一弘 (瑞穂市自治会連合会 会長)</p> <p>委員 松野 守男 (瑞穂市緊急対策協力会 会長)</p> <p>委員 久富 和浩 ((福) 瑞穂市社会福祉協議会 事務局長)</p> <p>委員 梶浦 正 (瑞穂市防災士会 会長)</p>

欠席委員	委員 豊田 鐘三 ((一社) 岐阜県LPGガス協会 本巣支部) 委員 葛西 信三 ((公社) 岐阜県バス協会) 委員 梅田 裕治 (本巣地区トラック協議会 会長)
公開・非公開の区分	公開
傍聴人数	無
審議の概要	<p>開会 令和7年度 第2回瑞穂市防災会議・瑞穂市水防協議会・瑞穂市国民保護協議会の開催</p> <p><b>1. 会長（市長）挨拶</b></p> <p>最近の災害に関しては、鳥取、島根で震度5強の地震があった。また、山梨の上野原市では、山林火災があり、なかなか鎮火できないような火災が増えているように感じている。引き続き、災害への備えはしっかりとやっていかなくてはならない。</p> <p>本日の防災会議では、3月の市議会へ提案を予定している（仮称）瑞穂市防災減災条例（案）の他にも、瑞穂市国土強靱化地域計画（案）や瑞穂市地域防災計画（案）、瑞穂市水防計画（案）、瑞穂市国民保護計画（案）と多くの議題がある。これらについてご審議いただきたい。</p> <p><b>2. 会議の運営方法について</b></p> <p>委員25名中、会議出席者は22名で過半数以上であり会議は成立する。          会議録は要点筆記とし、発言者名等はすべて公表とする。          事務局作成の会議録の確認は、会長（市長）と松野委員が行う。</p> <p><b>3. 議題（1）（仮称）瑞穂市防災減災条例（案）について</b></p> <p>（仮称）瑞穂市防災減災条例（案）の要点と前回の防災会議以降の取り組みについて事務局より説明。</p> <p><b>【質疑・意見等】</b> 特になし</p> <p><b>4. 議題（1）（仮称）瑞穂市防災減災条例（案）の答申（案）について</b></p> <p>（仮称）瑞穂市防災減災条例（案）の答申（案）について事務局より説明。</p> <p><b>【質疑・意見等】</b> 特になし</p>

○会長

防災会議として、(仮称) 瑞穂市防災減災条例の答申(案)について、了承ということによろしいか。

【質疑・意見等】

全員了承

#### 5. 議題(1) (仮称) 瑞穂市防災減災条例(案)の正式名称の決定について

○会長

条例の正式名称を決定したい。現在、(仮称) 瑞穂市防災減災条例となっている。(仮称)を外すか、他の名称にするのか。

【質疑・意見等】

○事務局

他市町の条例名を紹介。

◆松野 守男 委員(緊急対策協力会 会長)

瑞穂市は、水害のほうが心配なので幅広く、防災・減災のほうが良いのではないか。

◆相浦 正 委員(瑞穂市防災士会 会長)

前文にも水害のことが記されている。消防団の水害活動も記されているので、防災・減災のほうが良い。

◆馬淵 晃 委員(瑞穂市消防団 団長)

ご提案されている条例名で良いと考えている。

○会長

それでは、瑞穂市防災減災条例という名称で、市議会に提案していきたいと考えている。この名称でご了承いただいたということによろしいか。

【質疑・意見等】

全員了承

## 6. 議題（2）第2期瑞穂市国土強靱化地域計画（案）について

第2期瑞穂市国土強靱化地域計画（案）の要点と前回の防災会議以降の取り組みについて事務局より説明。

### 【質疑・意見等】

#### ◆若園 明裕 委員（もとす医師会 会長）

50年前の浸水の教訓から牛牧地区においては、各家庭が盛土をして家を建てている。その方たちが、今となり、高齢化により介護を受けている状態である。各家庭で盛土しているため、スロープを設置することが困難である。老後にも活用できるような盛土の計画を考えて欲しい。

#### ○会長

牛牧地区においては、昭和51年の水害以降の10年から15年以内に建てられた家が、かなり高く盛土をして整備されている。その方が高齢化により介護が必要になっているが、盛土によりスロープを設置することが難しい状態となっている。事務局は、どのように考えているか。

#### ○事務局

計画に反映するとなるとなかなか難しい。ご意見を参考にして、庁舎内で共有するなど、制度的に何ができるのか、担当課に伝えていきたい。

#### ○会長

防災会議として、第2期瑞穂市国土強靱化地域計画（案）について、承認ということではよろしいか。

### 【質疑・意見等】

全員了承

## 7. 議題（2）第2期瑞穂市国土強靱化地域計画（案）の答申（案）について

第2期瑞穂市国土強靱化地域計画（案）の答申（案）について事務局より説明。

### 【質疑・意見等】

特になし

#### ○会長

防災会議として、第2期瑞穂市国土強靱化地域計画の答申（案）について、了承ということによろしいか。

【質疑・意見等】

全員了承

○事務局

二つの答申案につきましては、会長が市長であるため、正式に代表の防災委員から市長へ答申を提出する機会を設けたい。市長へ提出するかたを2名決定したい。

○会長

防災会議を代表して、馬淵委員さんと松野委員さんをお願いしたい。

【質疑・意見等】

全員了承

8. 議題（3）瑞穂市地域防災計画（案）について

瑞穂市地域防災計画（案）一般対策編、地震対策編、原子力対策編について事務局より説明。

【質疑・意見等】

◆児玉 克仁 委員（岐阜県危機管理政策課 岐阜地域防災対策監）

ご活用する機会が無いに越したことはないが、住民のかたが避難されたときに、能登半島地震の教訓から防災資機材を整備している。

◆遠藤 幹也 委員（瑞穂消防署長）

瑞穂消防署においても、貸出できる資機材はあるのでご活用いただきたい。

出動訓練についても岐阜市消防本部との連携を図っていく。引き続き、情報提供等お願いしたい。

罹災証明書の発行についてスムーズに対応するのは難しいと考えているが、そのあたりの準備等など具体的な対策があれば教えて欲しい。

○事務局

県が主催する研修に参加するなど取り組んでいる。罹災証明等の発行にあたり、システムの導入等には、至っていない。今後検討していきたい。

○会長

防災会議として、瑞穂市地域防災計画（案）について、了承ということによろしいか。

【質疑・意見等】

全員了承

9. 議題（4）瑞穂市水防計画（案）について

瑞穂市水防計画（案）について事務局より説明。

【質疑・意見等】

特になし

○会長

防災会議として、瑞穂市水防計画（案）について、了承ということによろしいか。

【質疑・意見等】

全員了承

10. 議題（5）瑞穂市国民保護計画（案）について

瑞穂市国民保護計画（案）について事務局より説明。

【質疑・意見等】

特になし

○会長

防災会議として、瑞穂市国民保護計画（案）について、了承ということによろしいか。

【質疑・意見等】

全員了承

11. 議題（6）令和7年度瑞穂市防災事業報告及び令和8年度瑞穂市防災事業計画（案）について

令和7年度瑞穂市防災事業報告及び令和8年度瑞穂市防災事業計画（案）について事務局より説明。

【質疑・意見等】

◆馬淵 一弘 委員（瑞穂市自治会長連合会 会長）

瑞穂市防災士会への加入率が低いのではないかと。また、来年度は中学生の防災士の

育成を掲げているが、中学生も瑞穂市防災士会へ加入していくのか。

#### ○事務局

加入率は、およそ60%程度だと認識している。中学生の防災士育成については、現在教育委員会と連携を図り調整中である。

#### ◆松野 守男 委員（緊急対策協力会 会長）

自治会での防災訓練について、新しい自治会長をお願いをしているが、なかなかうまくいかないことが多い。消火栓も最近では、地下式となっている。使用方法については、ひとりでも多くの方に経験してもらいたい。防災訓練においては、多くの自治会の方が参加できるようなシステムを考えて欲しい。具体的には、補助金がでていますが、自治会の訓練と避難所確認訓練など2段階方式の補助金制度を導入すれば、参加する自治会が増えるのではないかと。

#### ◆馬淵 一弘 委員（瑞穂市自治会長連合会 会長）

自治会行事への参加は少ない。さらにこれ以上厳しく行くと参加者は減少してしまう。

#### ○事務局

貴重なご意見をお二人から頂戴した。今後、検討はしていきたいと考えている。

自治会長への会議が年に数回ある。こうした機会を活用しながら自治会での防災訓練の開催をお願いしていきたい。

#### ◆相浦 正 委員（瑞穂市防災士会 会長）

先日、牛牧北部コミュニティセンターで防災訓練を行った。参加者の中には、防災士会への入会に躊躇っているかたがいた。防災士会に入会すると負担があるとのこと。防災士会の考えは、負担にならない程度で、できる範囲で参加してもらうこと。ぜひ入会してくださいとお願いした。

#### ◆若園 明裕 委員（もとす医師会 会長）

瑞穂市民メールは、訪問看護職員やヘルパーさんなど、みなさん入っている。この市民メールは、たくさんのイベント情報等が入ってくる。災害に特化したメールのみ送信できるような仕組みを考えて欲しい。

#### ○事務局

カテゴリーを選択できる仕組みになっている。イベント情報などすべて登録していただければ幸いですが、カテゴリー別に選択できるため、防災のみを選択すれば対応可能となっている。

	<p>12. その他</p> <p>報酬等について事務局より説明。</p> <p>【質疑・意見等】 特になし</p> <p>閉 会</p>
事務局 (担当課)	瑞穂市 企画部 市民協働安全課 TEL 058-327-4130 FAX 058-327-7414 e-mail <a href="mailto:siminkyo@city.mizuho.lg.jp">siminkyo@city.mizuho.lg.jp</a>